本工事に適用する仕様書、特記仕様書、適用図書及び遵守事項は、横浜市道路局が発注する工事に準じて次のとおりとする。

仕様書等(使用はレ)

177 141		
~	横浜市土木工事共通仕様書	(平成30年7月)
✓	土木工事施工管理基準	(平成30年7月)
~	土木工事検査書類作成マニュアル	(平成30年4月)
✓	設計業務数量算出基準	(平成29年4月)
		(令和元年5月)
		(平成31年1月)
\[\sigma\]		(平成18年4月1日)
		(令和元年11月13日)
		(平成20年4月10日)
		(平成29年7月21日)
		(平成25年4月1日)
		(平成27年4月1日)
		(平成25年1月1日)
		(令和2年4月1日)
		(平成9年4月1日)
		(平成27年4月1日)
		(平成25年9月1日)
		(平成25年10月1日)
		(平成25年9月1日)
		(平成25年9月1日)
		(平成28年4月1日)
		(平成10年8月1日)
		(平成29年8月24日)
		(平成17年4月1日)
		(平成16年4月7日)
		(平成16年4月7日)
		(平成25年9月1日)
		(平成25年9月1日)
		(平成25年9月1日)
		(平成21年8月1日)
		(平成19年7月1日)
\Box		(平成27年4月1日)
	the state of the s	(平成31年4月)
		(平成27年4月1日)
		(平成30年5月1日)
		(平成25年1月7日)
		(平成29年7月1日)
	7 11 7 2 2 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(平成29年12月1日)
	快適トイレの設置に関する特記仕様書	
	その他(別添仕様書及び特記仕様書)	
	人は、次の事項を遵守しなければならない。	
		(平成27年10月)
	□ 工事の着手にあたっては、個人情報保護に関する誓約書及び研修実施報	
	_	以口音で1疋山りること。
	電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項	
	→ 4. 4	

適用図書とその入手先

横浜市土木工事共通仕様書、土木工事施工管理基準、土木工事検査書類作成マニュアル、設計業務数量算 出基準、道路構造物標準図集、特記仕様書 他

横浜市のWebページに掲載していますのでご利用ください。

施工条件明示

施工条件明示については、次に定める事項を明示する。

(■印のついている項目)

明示事項	明 示 事 項
■ 工程関係	□ 施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合について
	□ 当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合について
	□ 他機関との協議により、条件が付され当該工事の工程に影響がある場
	合について
	□ 施工時間帯による作業上の制約はないものとし、制限を受ける場合に
	は別途協議する
	■ その他
■ 用地関係	□ 工事用地等に未処理部分がある場合について
	□ 工事用仮設道路・資機材置き場用の借地をさせる場合について
	■ 官有地等及び発注者が借り上げた土地を使用させる場合について
	□その他
■ 周辺環境関係	■ 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)関係について
	□ 濁水、湧水等の処理で特別の対策を必要とする場合について
	□ 事業損失防止関係について
	■ その他
■ 安全対策関係	□ 交通安全施設等を指定する場合について
	□ 近接工事での施工方法、作業時間等に制限がある場合について
	■ 保安設備、保安要員の配置を指定する場合又は制限がある場合につい
	T
	■ その他
□ 工事用道路関係	□ 仮道路を設置する場合について
	□ 仮道路の撤去及び原状復旧について
	□ その他
□ 仮設備関係	□ 仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合につ
	いて
	□ 仮設備の構造及びその施工方法を指定する場合について
	□ 仮設備の設計条件を指定する場合について
	□ その他
□ 工事支障物件等	□ 占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合につい
	□ 地上、地下等の占用物件工事と重複して施工する場合について
■ 7 0 lik	□ その他
■ その他	□ 支給材料及び工事現場発生品がある場合について
	□ 関係機関・自治体等との近接協議に係る条件について
	□ 工法等を指定する場合について
	■ その他

<明示事項>

■工程関係

- ・隣接するグラウンドでの活動により工程の調整が必要になる可能性があります。
- ・施工箇所の公衆災害防止のため雨の多い時期までに現場作業を完了させる等、施工時期を 調整してください。

■用地関係

・隣接グラウンドの一部を資材置場等にて使用することを想定していますが、使用する場合 は管理者と十分協議してください。また、作業完了後は現状復旧を行ったうえ管理者の確 認を受けてください。

■周辺環境関係

・施工箇所は住宅地内ですので、作業に伴う騒音・粉塵等に十分注意して施工してください。 また、近隣への工事説明を行う等にて周知に努めてください。

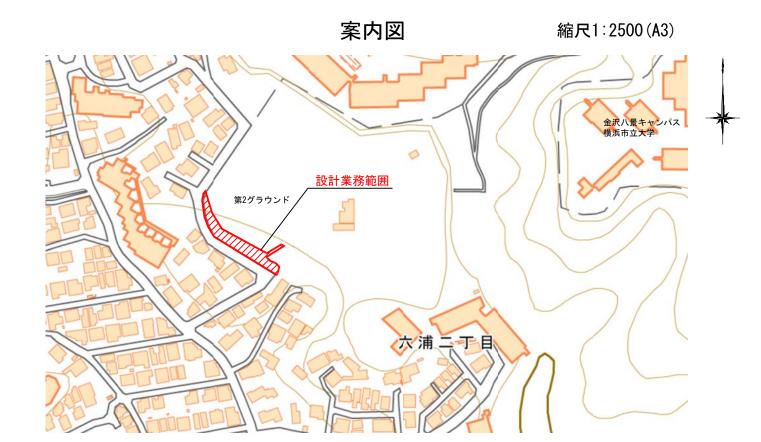
■安全対策関係

- ・施工箇所に面する道路は通行止めとしないよう施工計画を行ってください。なお、交通規制を行う場合は所轄警察署と協議し、通行車両や歩行者の安全を確保してください。
- ・施工箇所に近接する建築物や駐車車両等、工事関係者以外の所有物への安全確保を十分行って施工してください。
- ・施工箇所の公衆災害防止に努めてください。

■その他

- ・沿道土地利用者の出入りを確保するよう配慮した施工としてください。
- ・施工箇所にて近接工事が予定されていることが分かった場合は、監督員と協議してください。
- ・施工対象箇所に近接する住宅の車両・門扉等の財産に影響のないよう施工することに努め、 施工前後の写真を撮影する等により施工前後の状況を確認してください。
- ・施工箇所前面道路に影響のある作業を行う場合は、所轄土木事務所と協議してください。

横浜市立大学第2グラウンド法面改修工事



図面目録

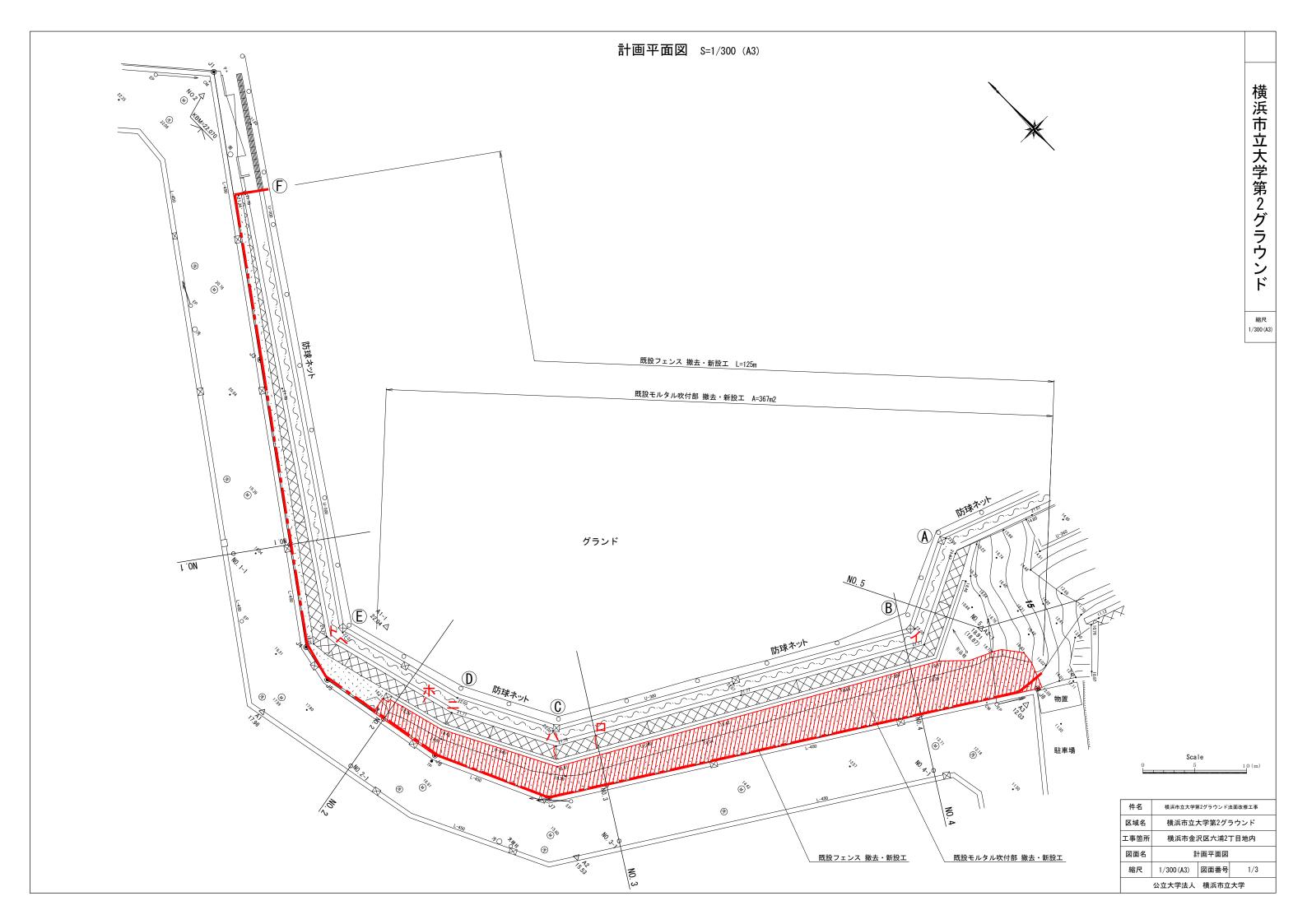
番号	図 面 名	縮尺	枚 数
1	計画平面図	1:150	1
2	計画横断図	1:100	1
3	モルタル吹付工展開図	図示	1

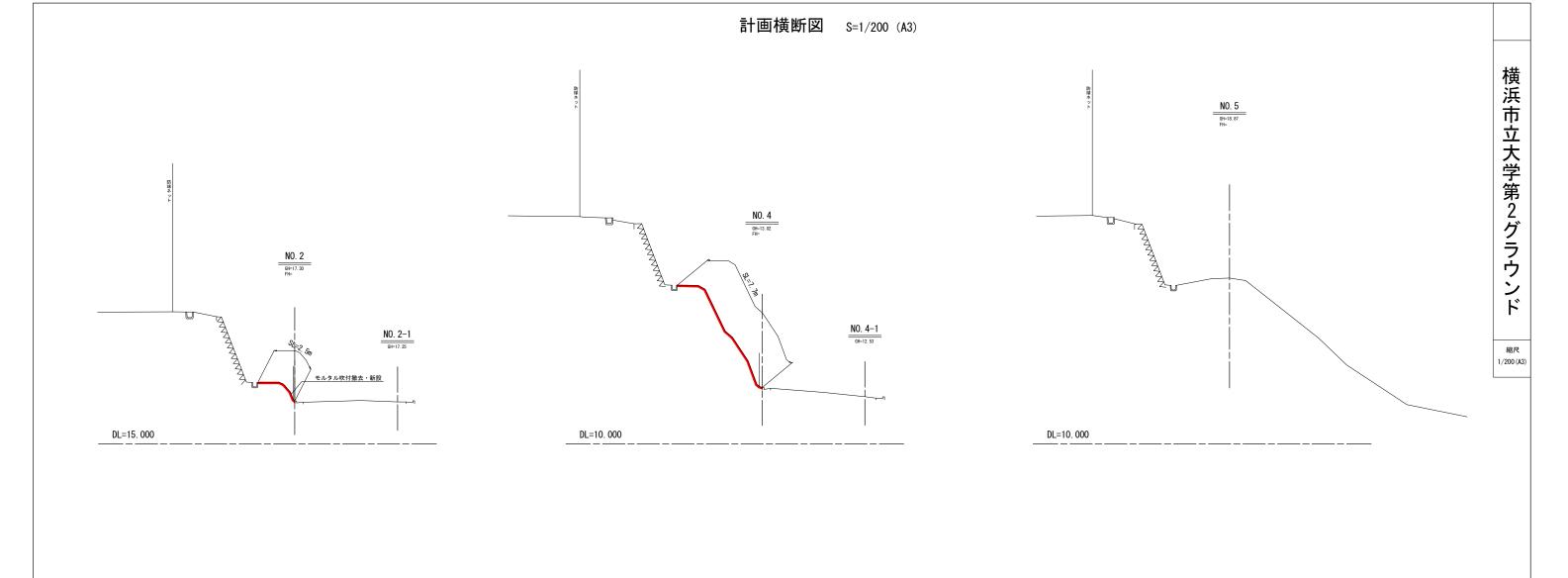
位置図

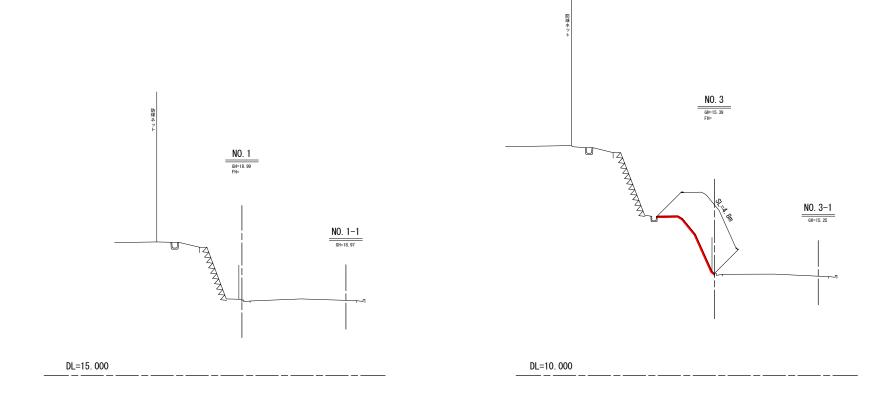
縮尺1:50000(A3)



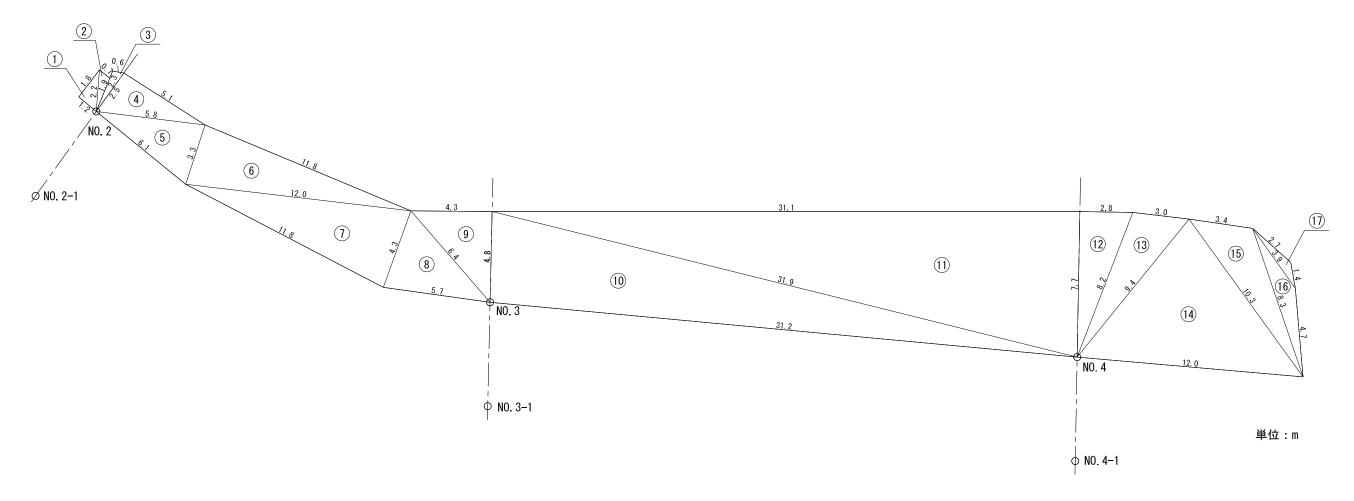
	件名	横浜市立大学第2グラウンド法面改修工事		
	区域名	横浜市立大学第2グラウンド		
	工事箇所	横浜市金沢区六浦2丁目地内		
	図面名	案内図・位置図・図面目録		
	縮尺	図示(A3)	図面番号	
戉		公立大学法人	横浜市立	大学



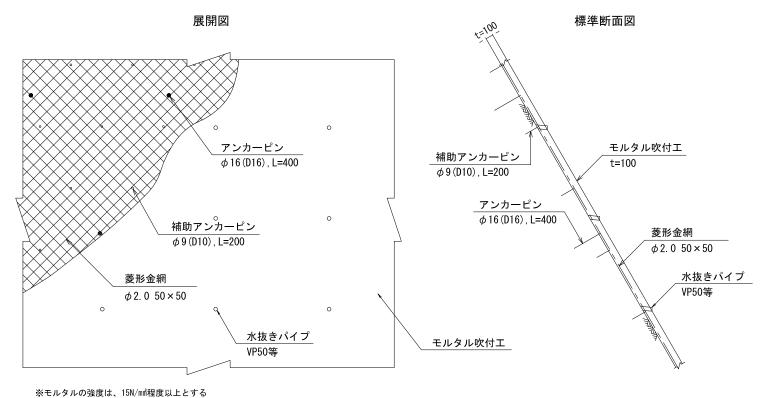




件名	横浜市立大学第2グラウンド法面改修工事 横浜市立大学第2グラウンド		
区域名			
工事箇所	横浜市金沢区六浦2丁目地内		
図面名	計画横断図		
縮尺	1/200 (A3)	図面番号	2/3
	公立大学法人	横浜市立	 :大学







菱形金網

線形2.0mm 50mm×50mm

φ16 (D16) ×L=400mm • 0.3本/㎡

求積表 ※三角形の面積はヘロンの式に基づいて計算 s=(a+b+c)/2, A=√s*(s-a)*(s-b)*(s-c)

記号	法長(m)				売 種/の
心力	а	b	С	s	面積(m2)
1	1.2	1.8	2.2	2.60	1,1
2	2.2	0.7	1.9	2.40	0.6
3	2.3	0.6	2.5	2.70	0.7
4	2.5	5.1	5.8	6.70	6.4
5	5.8	6.1	3.3	7.60	9.4
6	3.3	11.8	12.0	13.55	19.4
7	12.0	11.8	4.3	14.05	25.1
8	4.3	5.7	6.4	8.20	12.0
9	6.4	4.3	4.8	7.75	10.3
10	4.8	31.2	31.9	33.95	74.7
11	31.9	31.1	7.7	35.35	119.7
12	7.7	2.8	8.2	9.35	10.8
13	8.2	3.0	9.4	10.30	11.9
14	9.4	12.0	10.3	15.85	46.7
15	10.3	3.4	8.3	11.00	12.6
16	8.3	4.7	3.9	8.45	4.7
17	3.9	2.7	1.4	4.00	1.2
				合計	367.3

モルタル吹付工面積

A= 367.3 (m2)

件名	横浜市立大学第2グラウンド法面改修工事		
区域名	横浜市立大学第2グラウンド		
工事箇所	横浜市金沢区六浦2丁目地内		
図面名	モルタル吹付工展開図		
縮尺	図示	図面番号	3/3
	公立大学法人	横浜市立	·大学